

# 湖北の焼畑、火入れ。

余呉・高時川源流域の村々では、1960年代まで焼畑を拓き、カブラや雑穀、桑などを栽培してきました。《火野山ひろば》では、2009年より地元の方々とともに、長浜市余呉町の高時川源流域で在来農法を活かした地域づくりに取り組んでいます。今年も下記の日程で焼畑を拓きます。山林の伐採、火入れから収穫、加工と、一連の火入れ世界を楽しんでみませんか。1日だけの参加も大歓迎です。

- 場所 滋賀県長浜市余呉町中河内(なかのかわち)の林野
- 予定 林野の伐開 7月16日(土)(雨天時は17日(日)に順延)  
火入れ・播種 8月 6日(土)  
間引き 9月初旬～下旬  
収穫 11月初旬～中旬

\*天候により日程が前後する可能性があります。

- 講師 余呉町 摺墨山菜生産加工組合・中河内集落の方々
- 参加費 交流会 2000円(火入れ/収穫の時。お昼に地域の方々との交流会を予定)  
保険代 500円(伐開作業/火入れの時)
- 集合(各回とも)JR北陸本線・余呉駅 午前9:00集合  
(駅から現地まで車に乗り合わせて移動します)。

- \*車でお越しの方は、直接現地にお越しいただいても結構です。
- \*作業内容と天候によって、集合時刻が前後することがあります。
- \*作業終了時刻は16時頃を予定しています。
- \*詳細は、参加希望者にあらかじめご案内します。

- 持ち物:軍手、作業に適した服装・靴、帽子、タオル、水筒、あればナタ、カマなど  
(万一のことを考え、服装などは火がつきにくいものをお願いします)



参加希望者は、各作業実施日の3日前までに、下記までEメールでご連絡ください。  
ご不明な点についても、お気軽にお尋ねください。

【連絡先】 京都学園大学バイオ環境学部・京都大学東南アジア研究所 鈴木 玲治:suzuki@kyotogakuen.ac.jp



- 主催:火野山ひろば、余呉山カブラ保存会、京都大学生存基盤科学研究ユニット/東南アジア研究所実践型地域研究推進室
- 共催:滋賀県立大学伝統農林業研究会、一般社団法人あいあいネット(いりあい・よりあい・まなびあいネットワーク)、  
文部科学省科学研究費補助金 基盤(B)「焼畑の在来知を活かした日本の食・森・地域の再生:地域特性に応じた生業モデルの構築」